

— 辺 BC の垂直二等分線と直線 AB, AC との交点 —

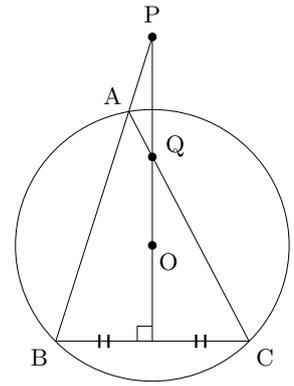
半径  $R$  の円  $O$  の円周上に 3 点  $A, B, C$  がある。

辺  $BC$  の垂直二等分線が直線  $AB, AC$  との交わる点をそれぞれ,  $P, Q$  とすると

$$PO \cdot QO = R^2$$

が成り立つことを証明せよ。

ただし,  $AB < AC$  とし, 2 点  $P, Q$  は直線  $BC$  から見て点  $A$  と同じ側にあるとする。



(パズルでひらめく補助線の幾何学 問題 65 の改題)

【証明】

【求め方 1】

点  $R$  は直線  $PO$  が中心を突き抜けて円と交わる点とする。

$\widehat{RC} = \frac{1}{2} \widehat{BC}$  より  $\widehat{RC}$  の中心角と  $\widehat{BC}$  の円周角は等しい。

$$\angle ROC = \angle BAC \dots \textcircled{1}$$

$$\angle ROC + \angle COP = 180^\circ \dots \textcircled{2}$$

$$\angle BAC + \angle CAP = 180^\circ \dots \textcircled{3}$$

①, ②, ③ より  $\angle COP = \angle CAP$

2 点  $O, A$  は直線  $PC$  について同じ側にあるので,

4 点  $P, C, O, A$  は同一円周上にある。

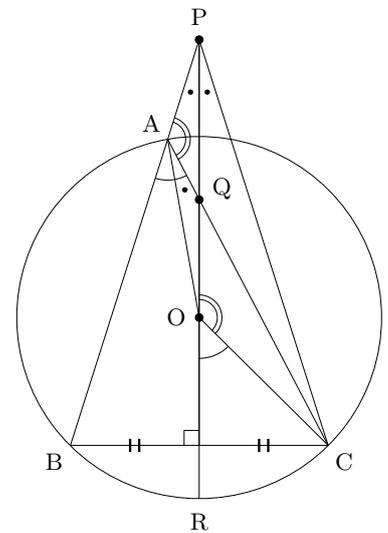
したがって,  $\angle CAO = \angle CPO = \angle APO$

また,  $\angle POA = \angle AOQ$  であるから  $\triangle POA \sim \triangle AOQ$

対応する 2 辺の比は等しいので

$$\frac{AO}{PO} = \frac{QO}{AO}$$

したがって  $PO \cdot QO = AO^2 = R^2$



【求め方 2】

点  $D$  は線分  $PC$  と円  $O$  の交点とすると, 線分  $AC$  と  $BD$  は点  $Q$  で交わる。

点  $R$  は直線  $PO$  が中心を突き抜けて円と交わる点とする。

$\widehat{BR} = \frac{1}{2} \widehat{BC}$  より  $\widehat{BR}$  の中心角と  $\widehat{BC}$  の円周角は等しい。

$$\angle BOR = \angle BDC \dots \textcircled{1}$$

$$\angle BOR + \angle BOP = 180^\circ \dots \textcircled{2}$$

$$\angle BDC + \angle BDP = 180^\circ \dots \textcircled{3}$$

①, ②, ③ より  $\angle BOP = \angle BDP$

2 点  $O, D$  は直線  $PB$  について同じ側にあるので,

4 点  $P, B, O, D$  は同一円周上にある。

したがって,  $\angle QDO = \angle BDO = \angle BPO = \angle CPO$

また,  $\angle POD = \angle DOQ$  であるから  $\triangle POD \sim \triangle DOQ$

対応する 2 辺の比は等しいので

$$\frac{DO}{PO} = \frac{QO}{DO}$$

したがって  $PO \cdot QO = DO^2 = R^2$

